

国内外の優れた古代渡来文化研究を表章します



こ ま ろ ま ん こ ま す み お
日本高麗浪漫学会 高麗澄雄記念

第6回 2023年度

渡来文化大賞

渡来文化研究大賞 30万円

渡来文化研究奨励賞 10万円

渡来文化研究啓蒙賞 10万円

応募対象：2021年1月1日～2023年12月31日に発表された、古代渡来文化研究に関する
学術書・著書・論文・図録（博物館等の学術的な展示・講演活動も含まれます）など。

応募期限：2023年12月31日（日）まで

これまでの受賞作品

日本高麗浪漫学会と高麗1300は、2016年の武蔵国高麗郡建郡1300年を記念した事業を推進するために設立された団体です。事業として、古代高麗郡建郡と東アジアをテーマに数多くの講演会・歴史シンポジウムや啓蒙活動などを行ってきました。

2017年度からは研究領域を大きく広げ、古代高麗郡や高句麗に関するものばかりでなく、百済や新羅、加耶、渤海、隋・唐など東アジア世界と日本との“古代渡来文化研究”を推し進めています。

また、今後における古代渡来文化研究がより活発となるために、関係者のご協力を得て、2018年度より日本高麗浪漫学会高麗澄雄記念「渡来文化大賞」を新たに設立いたしました。この賞は、優れた古代渡来文化研究及びその啓発と普及に関する顕著な業績である学術書や著書・論文等に対し賞するものです。

	渡来文化研究大賞	渡来文化研究奨励賞	渡来文化研究啓蒙賞
第1回	加藤謙吉著 『日本古代の豪族と渡来人 ～文献史料から読み解く古代日本～』 2018年 雄山閣	金 宇大著 『金工品から読む古代朝鮮と倭 ～新しい地域関係史へ～』 2017年 京都大学学術出版会	第5回から新設
第2回	群馬県立歴史博物館編 『海を渡って来た馬文化 ～黒井峯遺跡と群れる馬～』展 図録 2017年 同館発行	土屋隆史著 『古墳時代の日朝交流と金工品』 2018年 雄山閣 中久保辰夫著 『日本古代国家の形成過程と対外交流』 2017年 大阪大学出版会	
第3回	吉村武彦他編集著 『渡来系移住民 ～半島・大陸との往来』 2020年 岩波書店	古川 匠著 『古墳時代の裝飾馬具生産体制』 2019年 雄山閣	
第4回	大橋信弥著 『古代の地域支配と渡来人』 2019年 吉川弘文館	南 健太郎著 『東アジアの銅鏡と弥生社会』 2019年 同成社	
第5回	大日方克己著 『古代山陰と東アジア』 2022年 同成社	植田 喜兵成智著 『新羅・唐関係と百済・高句麗遺民 ～古代東アジア国際関係の変化と再編』 2022年 山川出版社	鈴木一郎・宮瀬交二監修 『武蔵国・新羅郡の時代～朝霞市・志木市・新座市・和光市の古代遺跡をめぐる』 2022年 雄山閣

《主催》日本高麗浪漫学会 / 高麗1300
《協賛》高麗神社 / 高麗若光の会
《助成》公益財団法人 角川文化振興財団
《後援》埼玉新聞社



高麗1300 (日本高麗浪漫学会) 事務局

Tel 042-978-7432 ホームページ <http://komagun.jp>

Fax 042-978-7452 E-mail info@komagun.jp

※詳細裏面

1 募集対象と賞金

募集対象：古代渡来文化研究に関する学術書・著書・論文・図録（博物館等の学術的な展示・講演活動も含みます）など

- 賞金：A) 「渡来文化研究大賞」 30万円
B) 「渡来文化研究奨励賞」 10万円
C) 「渡来文化研究啓蒙賞」 10万円

2 応募資格

- 1) 大賞・奨励賞・啓蒙賞への応募資格は、国内外の優れた「古代渡来文化研究」を対象とするものとし、著者の国籍は問いません。ただし、応募の学術書・著書・論文等は日本語に限ります。
- 2) 応募対象業績…2021年1月1日～2023年12月31日の間（3年間）に発表された学術書・著書・論文・図録（学術的な展示・講演活動も含む）など、刊行された研究業績について、各1件。

3 応募方法

応募期限：締切日の2023年12月31日（日）までに、提出書類と関係業績等を高麗1300事務局へお送りください。当日消印有効。

提出書類：(1) 日本高麗浪漫学会高麗澄雄記念「渡来文化大賞」申込書（自薦者用）（様式1）

A4判で作成してください。高麗1300の公式サイトからダウンロードできます。

(2) 日本高麗浪漫学会高麗澄雄記念「渡来文化大賞」申込書（推薦者用）（様式2）

A4判で作成してください。高麗1300の公式サイトからダウンロードできます。

(3) 業績並びに業績要旨（600字程度）

業績要旨（本文600字程度にキーワード4～5件を付す）を添付して下さい。

A4判で作成してください。高麗1300の公式サイトからダウンロードできます。

業績が学術書や著書・図録の場合は原本1部（できればご寄贈下さい）、学術論文の場合はコピー6部（抜刷可）を提出して下さい。学術的な展示・講演活動の場合は、図録1部とと共に「企画展の実績報告書」コピー6部を補足的に添付していただくとありがたいです。提出書類は返却いたしません。ただし、著書原本の返却を希望される方は、その旨お書き添え下さい。審査後、返却致します（できればご寄贈下さい）。

4 選考方法と結果

日本高麗浪漫学会高麗澄雄記念「渡来文化大賞」選考委員会において、審議、選考を行います。

結果については、2024年3月31日までに決定し、高麗1300のホームページ上で4月上旬に発表する予定です。

受賞者には正式な結果のご通知をお送りします。

選考委員

委員長 鈴木 靖民：國學院大學名誉教授

副委員長 早乙女雅博：東京大学名誉教授

委員 佐藤 信：東京大学名誉教授・横浜市歴史博物館館長

委員 李 成市：早稲田大学名誉教授

委員 酒井 清治：駒澤大學名誉教授

5 授賞式

受賞者には、5月中旬～下旬（予定）の授賞式にて正賞（表彰状）及び副賞として賞金（大賞30万円、奨励賞10万円、啓蒙賞10万円）を授与します。会場は高麗神社を予定しています。

また、受賞者は当日約30分間の発表「ミニ講演会」をお願いいたします。

6 送付先・お問い合わせ先

高麗1300（日本高麗浪漫学会）事務局 担当：平野・山田

〒350-1243 埼玉県日高市新堀 855-3

TEL 042-978-7432 FAX 042-978-7452

E-mail info@komagun.jp ホームページ <http://komagun.jp>

*応募の封筒に「日本高麗浪漫学会渡来文化大賞」資料と朱書きして下さい。

*業績書類の返却を希望される方は、着払いにて返送いたしますので、その旨を明示して下さい。